

働き方改革アクションプラン

野村證券は、働き方改革を推進し、社員が心身ともに健康で自身の持てる力を十分に発揮できる働き方を
実現させ、生産性向上や新しい価値の創造につなげることで、2020年3月期経営ビジョン「VisionC&C」
の達成を目指します

会社名	野村證券株式会社	従業員数	①5,000人以上
------------	----------	-------------	-----------

① 時間労働の是正（KPI）

- ◆目的：効率のよい働き方により生産性向上を図るとともに、社員の健康を維持し健康経営を推進する
- ◆KPI：
 - ・非管理職の法定時間外勤務 月 45 時間以内、年 360 時間以内とする
 - ・非管理職の月平均の法定時間外勤務 月 60 時間を超える社員ゼロとする
 - ・管理職の安衛法時間外勤務 月 80 時間以内とする

① 長時間労働の是正（行動計画）

- ・全社の年度目標の設定と周知
- ・長時間労働是正のための会議体を組織し、各部門との情報共有を図る
- ・定期的な労働時間の把握とトップマネジメントへの報告
- ・社員および管理職向けの生産性向上のための研修の実施
- ・自己研鑽のための機会提供および支援拡充
- ・テクノロジーによる業務効率化の推進
- ・社員の健康確保のための取組みの実施

働き方改革アクションプラン

会社名	野村証券株式会社	従業員数	①5,000人以上
-----	----------	------	-----------

②年休の取得促進（KPI）

- ◆目的：仕事以外でさまざまな体験を積むことで人間の幅を広げ、イノベーションにつなげる
- ◆KPI：
 - ・休暇の1人あたり取得日数を年10日以上とする
 - ・2020年度までに5営業日連続休暇取得率100%とする
 - ・2020年度までに男性の配偶者又はパートナーの出産・育児休暇取得率を100%とする

②年休の取得促進（行動計画）

- ・全社の年度目標の設定と周知
- ・管理職の年次有給休暇の取得推進
- ・配偶者又はパートナーの出産・育児休暇の対象者及びその上司への取得勧奨
- ・夏季休暇及びリフレッシュ休暇の連続取得の推奨
- ・年休活用事例の紹介・自己研鑽のための機会提供および支援拡充

働き方改革アクションプラン

会社名	野村証券株式会社	従業員数	①5,000人以上
-----	----------	------	-----------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

- ◆目的：ダイバーシティ&インクルージョンを推進し、誰もが能力を発揮し活躍できる環境を整備する
- ◆KPI：
 - ・2020年度までに柔軟な働き方の利用者を年間1500名以上とする
 - ・両立支援の環境を整え、2020年までに女性マネジャー550名を達成する

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

I.柔軟な働き方の促進ための風土醸成

- ・トップメッセージの発信
- ・部門トップによる協議体における定期的な情報共有と施策の検討
- ・各部署の推進担当者を通じた情報発信と情報共有
- ・社員および管理職に対する意識啓発

II.柔軟な働き方の実施と検証

- ・継続的な両立支援の情報提供
- ・柔軟な働き方を体験できる機会の提供
- ・柔軟な働き方実現のための制度検討
- ・家族、地域、社会等への関わりや自身のワークライフスタイルへの満足感を社内意識調査にて検証

III.インフラの整備

- ・テレワークにかかるシステム整備
- ・ペーパーレス、フリーアドレス化推進等による柔軟に働く環境の整備